

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	診療報酬実務	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵	学年・学期	1年・通年	時間数	180 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	診療報酬請求事務の基礎を学ぶ						
到達目標	医療事務技能認定試験の合格を目指す						
授業計画・内容							
第1週	初診	第16週	画像診断料				
第2週	再診	第17週	画像診断料				
第3週	投薬	第18週	画像診断料				
第4週	投薬	第19週	処置				
第5週	注射	第20週	処置				
第6週	注射	第21週	処置				
第7週	医学管理	第22週	処置				
第8週	医学管理	第23週	手術・麻酔				
第9週	在宅医療	第24週	手術・麻酔				
第10週	在宅医療	第25週	手術・麻酔				
第11週	検査料	第26週	検定対策				
第12週	検査料	第27週	検定対策				
第13週	検査料	第28週	検定対策				
第14週	検査料	第29週	入院料				
第15週	検査料	第30週	入院料				
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療報酬の算定(上・下)、トレーニングブック						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療事務基礎	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	教科書に沿って講義を行い、各章ごとに小テストを行う。 期末テストの実施あり。						
到達目標	医療事務としての基本的な医療保障制度について理解する。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、医療保険の種類について		第16週	診療報酬請求:基礎演習			
第2週	医療保険の種類①		第17週	診療報酬請求:基礎演習			
第3週	医療保険の種類②		第18週	診療報酬請求:基礎演習			
第4週	医療保険についてのまとめ		第19週	診療報酬請求:基礎演習			
第5週	保険給付の仕組みについて①		第20週	診療報酬請求:基礎演習			
第6週	保険給付の仕組みについて②		第21週	診療報酬請求:基礎演習			
第7週	保険給付の仕組みについてのまとめ		第22週	診療報酬請求:基礎演習			
第8週	医療保障制度について①		第23週	診療報酬請求:基礎演習			
第9週	医療保障制度について②		第24週	診療報酬請求:基礎演習			
第10週	医療保障制度についてのまとめ		第25週	診療報酬請求:基礎演習			
第11週	第一章の復習・小テストと解説		第26週	診療報酬請求:基礎演習			
第12週	第二章の復習・小テストと解説		第27週	診療報酬請求:基礎演習			
第13週	第三章の復習・小テストと解説		第28週	診療報酬請求:基礎演習			
第14週	前期のまとめ小テストと解説		第29週	診療報酬請求:基礎演習			
第15週	前期試験		第30週	後期試験			
評価方法	課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:期末試験(50%)・課題・レポート(25%)・授業態度や出席(25%)						
教科書 教材など	医療事務講座・調剤薬局事務講座_医療保障制度1(ソラスト)						
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	人体構造	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	身体各部の構造と働きを理解し、疾患に対する検査等を学ぶ。						
到達目標	疾患について理解し、診療報酬請求にも活かせるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	消化器	第16週	医学知識①				
第2週	消化器	第17週	医学知識②				
第3週	消化器	第18週	医学知識③				
第4週	呼吸器	第19週	医学知識④				
第5週	呼吸器	第20週	医学知識⑤				
第6週	循環器	第21週	消化器系(口腔・胃腸)				
第7週	循環器	第22週	消化器系(肝胆膵)				
第8週	骨格・筋系	第23週	循環器系				
第9週	血液・リンパ・免疫	第24週	呼吸器系				
第10週	感染症	第25週	運動器				
第11週	泌尿器系	第26週	生殖器系(女性)、乳				
第12週	生殖器系	第27週	生殖器系(男性)				
第13週	内分泌系・神経系	第28週	腎臓				
第14週	感覚器系	第29週	感覚器系(眼・耳)				
第15週	精神	第30週	まとめ				
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	プリント、スライド						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	基礎医学	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	河合 洋二郎	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	医学の基本知識をわかりやすく解説し、疾患や治療法について学ぶ。						
到達目標	2年次に選択する「登録販売者」「医師事務作業補助者」の授業にも活かすよう基礎知識を身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	消化器系						
第2週	消化器系						
第3週	消化器系						
第4週	呼吸器系						
第5週	呼吸器系						
第6週	循環器系						
第7週	循環器系						
第8週	骨格・筋系						
第9週	血液・リンパ・免疫						
第10週	感染症						
第11週	泌尿器系						
第12週	生殖器系						
第13週	内分泌系・神経系						
第14週	感覚器系						
第15週	精神						
評価方法	定期試験、出席率、授業態度						
教科書 教材など	医学入門						
実務経験	内科医師				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療ビジネス実務	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	社会人としての基本的な言葉遣い・所作を身に付け、医療機関という場での接遇に必要な気遣い・心遣いを学ぶ。						
到達目標	現場実習において、患者さんやスタッフから頼られる接遇ができるようになる。 ホスピタルコンシェルジュ3級の全員合格を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	授業の進め方、マナーについて考える		第16週	チーム医療、さまざまな専門職種			
第2週	敬語と言葉遣い、クッション言葉について		第17週	就業中のマナー			
第3週	サービスの概念		第18週	医療機関のマナーポイント			
第4週	医療機関としてのサービス		第19週	窓口対応(受付・総合案内)			
第5週	ホスピタルコンシェルジュの役割		第20週	窓口対応(受付・総合案内)			
第6週	マナーと接遇の違い		第21週	窓口対応(会計)			
第7週	接遇の基本技術		第22週	窓口対応(入退院係)			
第8週	状況に合わせた接遇		第23週	来客対応、取り次ぎ			
第9週	状況に合わせた接遇		第24週	席次マナー、名刺の交換			
第10週	電話での応対		第25週	状況に応じた対応(高齢者・小児)			
第11週	電話での応対		第26週	状況に応じた対応(障害者)			
第12週	ホスピタルコンシェルジュ3級対策		第27週	クレーム、対応に困った患者			
第13週	ホスピタルコンシェルジュ4級対策		第28週	クレーム、対応に困った患者			
第14週	ホスピタルコンシェルジュ5級対策		第29週	患者の家族や見舞客への対応			
第15週	ホスピタルコンシェルジュ6級対策		第30週	まとめ			
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	医療事務スタッフのためのケア・コミュニケーション ホスピタルコンシェルジュ講座テキスト						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	サービス接遇	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	松浦 恵／時實 好恵	学年・学期	1年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	講義とロールプレイング演習を通して、サービス担当者としての基本的な心構えと動作を習得する。サービス接遇検定準1級の本合格を目指し、その準備としてサービス接遇検定2級および3級を受験することで、サービス接遇実務への理解を深め、サービス提供に必要な知識を習得する。また、準1級の実技試験であるロールプレイングを通して、サービス接遇者に求められる適切な話し方・態度・物腰を体現できるようにする。						
到達目標	接遇の基本言動を学び、医療現場で活躍する感じの良い接遇者のスキルを身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	サービス接遇について		第16週	サービス接遇検定2級対策⑤ (過去問題答案練習)			
第2週	サービス接遇検定3級対策① (過去問題答案練習)		第17週	サービス接遇検定2級対策⑥ (過去問題答案練習)			
第3週	サービス接遇検定3級対策② (過去問題答案練習)		第18週	サービス接遇検定2級対策⑦ (過去問題答案練習)			
第4週	サービス接遇検定3級対策③ (過去問題答案練習)		第19週	サービス接遇検定2級対策⑧ (過去問題答案練習)			
第5週	サービス接遇検定3級対策④ (過去問題答案練習)		第20週	サービス接遇検定準1級対策① (面接の流れ、入室～あいさつ)			
第6週	サービス接遇検定3級対策⑤ (過去問題答案練習)		第21週	サービス接遇検定準1級対策②(基本言動)			
第7週	サービス接遇検定3級対策⑥ (過去問題答案練習)		第22週	サービス接遇検定準1級対策③(接客応答)			
第8週	サービス接遇検定3級対策⑦ (過去問題答案練習)		第23週	サービス接遇検定準1級対策④ (入室～挨拶～基本言動～接客応答)			
第9週	サービス接遇検定3級対策⑧ (過去問題答案練習)		第24週	サービス接遇検定準1級対策⑤(接客対応)			
第10週	サービス接遇検定3級対策(模擬試験)		第25週	サービス接遇検定準1級対策⑥(総合演習)			
第11週	サービス接遇検定3級対策(模擬試験)		第26週	サービス接遇検定準1級対策⑦(総合演習)			
第12週	サービス接遇検定2級対策① (過去問題答案練習)		第27週	電話対応①(電話の特性、電話の受け方)			
第13週	サービス接遇検定2級対策② (過去問題答案練習)		第28週	電話対応②(名指し人が不在の場合の対応)			
第14週	サービス接遇検定2級対策③ (過去問題答案練習)		第29週	現場実習事前指導①(電話のかけ方)			
第15週	サービス接遇検定2級対策④ (過去問題答案練習)		第30週	現場実習事前指導②(訪問)			
評価方法	出席状況、提出物、授業態度、検定結果を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:出席状況(20%)、提出物(25%)、授業態度(35%)、検定結果(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	PC技能実践	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	講義による授業をメインとして、実際にPC操作を行いながら学んでいく。 PC技能について講義形式で学び、タイピングする時間を定期的に設ける。						
到達目標	PC操作・タイピングを中心に技能を身に着け、情報機器についての苦手意識がつかないように学ぶ。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、PC操作の基本について						
第2週	キーボード、マウス等周辺機器の説明と正しいタイピングについて						
第3週	各キーの役割と入力の基本ルール、医療事務関連の単語の入力練習						
第4週	ファイル管理の基本、拡張子やシステムフォルダについて						
第5週	文書作成の基本(Word)①						
第6週	文書作成の基本(Word)②						
第7週	文書作成の応用(Word)①						
第8週	文書作成の応用(Word)②						
第9週	表計算の基本(Excel)①						
第10週	表計算の基本(Excel)②						
第11週	表計算の応用(Excel)①						
第12週	表計算の応用(Excel)②						
第13週	表計算の応用(Excel)③						
第14週	AIについて(プロンプト、生成AI)①						
第15週	AIについて(プロンプト、生成AI)②						
評価方法	定期試験は実施せずに、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:レポート(50%)、実践課題(タイピング等)の評価(25%)、授業態度や出席(25%)						
教科書 教材など	なし						
実務経験	医療機関での実務(医療情報技師実務経験10年)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	Office基礎講座	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	Microsoft Office 365について、講義と実践を行う。PCを併用し、実際の作成を行う。						
到達目標	Microsoft Office Specialistの取得に向けた表計算ソフト(Word)の習熟。 資格取得後は応用問題として実際の現場で必要な文書作成体験を行う。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、Office365の導入方法解説						
第2週	Wordの基本操作、Wordソフトの活用理由について						
第3週	Word:MOS演習①						
第4週	Word:MOS演習②						
第5週	Word:MOS演習③						
第6週	Word:MOS演習④						
第7週	Word:MOS演習⑤						
第8週	Word:MOS演習⑥						
第9週	Word:MOS演習⑦						
第10週	Word:MOS演習⑧						
第11週	Word:MOS演習(演習問題)①						
第12週	Word:MOS演習(演習問題)②						
第13週	Word:MOS演習(演習問題)③						
第14週	Word:MOS演習(現場体験)①						
第15週	Word:MOS演習(現場体験)②						
評価方法	定期試験は実施せずに、レポート、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:課題の提出(30%)、資格の取得(40%)・授業態度や出席(30%)						
教科書 教材など	MOS Word 365 対策テキスト&問題集(よくわかるマスター)(FOM出版)						
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	MOS検定対策	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	Microsoft Office 365について、講義と実践を行う。PCを併用し、実際の作成を行う。						
到達目標	Microsoft Office Specialistの取得に向けた表計算ソフト(Excel)の習熟。 資格取得後は応用問題として実際の現場で必要な表計算体験を行う。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、Excelの基本操作、ソフトウェアの活用理由について						
第2週	Excel:MOS演習①						
第3週	Excel:MOS演習②						
第4週	Excel:MOS演習③						
第5週	Excel:MOS演習④						
第6週	Excel:MOS演習⑤						
第7週	Excel:MOS演習⑥						
第8週	Excel:MOS演習⑦						
第9週	Excel:MOS演習⑧						
第10週	Excel:MOS演習⑨						
第11週	Excel:MOS演習(演習問題)①						
第12週	Excel:MOS演習(演習問題)②						
第13週	Excel:MOS演習(現場体験)①						
第14週	Excel:MOS演習(現場体験)②						
第15週	Excel:MOS演習(現場体験)③						
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるミニレポート、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:課題の提出(30%)、資格の取得(40%)・授業態度や出席(30%)						
教科書 教材など	MOS Excel 365 対策テキスト&問題集(よくわかるマスター)(FOM出版)						
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	PowerPoint・プレゼンテーション講座	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	講義と実習を交互に行う。プレゼンテーションについて理解を深め、PowerPointの使い方を手段として学ぶ。						
到達目標	自身の思い描くプレゼンテーションを、自身の作成した資料を使って行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、PowerPointの使い方説明						
第2週	PowerPointで自己紹介スライドを作ってみよう						
第3週	PowerPoint、資料作成の必要性について						
第4週	スライドの見せ方のコツ、スライド作成における重要事項①						
第5週	スライドの見せ方のコツ、スライド作成における重要事項②						
第6週	資料作成演習①						
第7週	資料作成演習②						
第8週	プレゼンの重要性について						
第9週	プレゼンの種類、プレゼンの在り方について						
第10週	プレゼンテーション演習①						
第11週	プレゼンテーション演習②						
第12週	プレゼンテーション作成演習①						
第13週	プレゼンテーション作成演習②						
第14週	プレゼンテーション実施①						
第15週	プレゼンテーション実施②						
評価方法	定期試験は実施せずに、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:授業の節目に実施されるプレゼンテーション(60%)・提出課題(30%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	なし						
実務経験	医療機関での実務経験14年、学会発表経験10年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	グループワーク実践	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	グループは固定せずグループワークを行う。グループワークの内容は医療に関連するものとそうでないものを交互に行う。						
到達目標	就職活動、就職後等におけるグループワークに対し、積極的に取り組むことができる基礎能力を身につける。 グループワークによるコミュニケーション能力の向上を図る。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、グループワークの必要性について						
第2週	グループワークの基礎知識とアイスブレイクについて						
第3週	グループワーク実践(コンセンサスゲーム①)						
第4週	グループワーク実践(医療業界課題①)						
第5週	グループワークと就職活動についての基礎知識						
第6週	グループワーク実践(コンセンサスゲーム②)						
第7週	グループワーク実践(医療業界課題②)						
第8週	グループワーク実践(コンセンサスゲーム③)						
第9週	グループワーク実践(医療業界課題③)						
第10週	グループワーク&プレゼンテーション演習①(プレゼン作成含む)						
第11週	グループワーク&プレゼンテーション演習②(プレゼン作成含む)						
第12週	グループワーク&プレゼンテーション演習(発表)①						
第13週	グループワーク&プレゼンテーション演習③(プレゼン作成含む)						
第14週	グループワーク&プレゼンテーション演習④(プレゼン作成含む)						
第15週	グループワーク&プレゼンテーション演習(発表)②						
評価方法	定期試験は実施せずに、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:グループワークの演習取り組みと内容(60%)、グループで10分間のプレゼンテーションをPowerPointで作成し、発表をそれぞれ2回行う(30%)。授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	なし						
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	手話	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	音田 碧 ・ 佐藤 千春	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	ろう講師とのコミュニケーションを通し、手話や身振りなどを工夫して伝える力を身につける授業である。 また、手話技術だけに偏ることなく、聴覚障害者の暮らしや福祉制度などにも関心を持ち取り組めるように促す。						
到達目標	聴覚障害者とのコミュニケーションについて考え、手話や身振りなどを工夫して伝える力を身につける。 手話で自己紹介ができ、簡単な会話ができることを目指す。						
授業計画・内容							
第1週	目で見ることば・挨拶		手話の構成				
第2週	名前・会話練習						
第3週	数の表現(時刻・日にち・年齢)						
第4週	家族の表現						
第5週	自己紹介						
第6週	身近な場所・地名の表現						
第7週	仕事に関わる表現		ろう教育				
第8週	一日の生活に関わる表現						
第9週	疑問詞の表現						
第10週	一週間の生活に関わる表現						
第11週	一年の生活に関わる表現						
第12週	時の経過(現在・過去・未来)						
第13週	趣味・スポーツの表現		聞えのしくみ				
第14週	空間の活用(手話の位置・方向)						
第15週	まとめ・試験						
評価方法	自己紹介程度の手話表現、読み取りの実技試験、及び筆記試験を授業中に実施。 また、授業態度や課題提出なども評価に加える。						
教科書 教材など	「手話で必見！ 医療のすべて」 財団法人 全日本ろうあ連盟出版局 自主制作例文 他						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	心理学概論	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	坂元 優太	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	ストレスマネジメントやアンガーマネジメント、心理アセスメントなどのメンタルヘルスに関わる心理学的内容を講義の中心とし、今後の人生をより豊かにしていくための知識や技術を学べる授業である。授業は講義形式・グループワークを組み合わせを行い主体的に授業に取り組む環境を作る。授業内容によっては学んだ知識や技術を日常生活の中で実践してみることでできる課題を提示する。毎授業、ワークシートの提出を求め、次回授業時にコメントを記載してワークシートを返却しフィードバックを行う。						
到達目標	自己理解の促進やソーシャルスキルの向上を目指す。各種心理的尺度を用いて自身の状態や状況を把握し、自身について見つめ直す機会を得る。学生生活・就職活動・社会人生活に向けてと現在から未来に向けて心身を整えられるような心理教育を行い、今後の人生をより豊かにしていくための知識や技術を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	心理学について	第16週	心理アセスメント④(まとめ)				
第2週	セルフエスティーム(自尊感情)	第17週	性格・パーソナリティ①(パーソナリティ概要)				
第3週	ストレスマネジメント①(ストレス概要)	第18週	性格・パーソナリティ②(自己イメージ・自己概念)				
第4週	ストレスマネジメント②(ストレッサー)	第19週	性格・パーソナリティ③(知能・生涯学習)				
第5週	ストレスマネジメント③(ストレス反応)	第20週	性格・パーソナリティ④(検査:質問紙法)				
第6週	ストレスマネジメント④(ストレスコーピング)	第21週	性格・パーソナリティ⑤(検査:質問紙法)				
第7週	幸福・メンタルヘルス①	第22週	性格・パーソナリティ⑥(検査:投影法)				
第8週	幸福・メンタルヘルス②	第23週	性格・パーソナリティ⑦(検査:投影法)				
第9週	幸福・メンタルヘルス③	第24週	性格・パーソナリティ⑧(まとめ)				
第10週	アンガーマネジメント①	第25週	ソーシャルスキル①				
第11週	アンガーマネジメント②	第26週	ソーシャルスキル②				
第12週	アンガーマネジメント③	第27週	ソーシャルスキル③				
第13週	心理アセスメント①(不安・緊張)	第28週	ソーシャルスキル④				
第14週	心理アセスメント②(心理検査・観察)	第29週	ソーシャルスキル⑤				
第15週	心理アセスメント③(思考・感情)	第30週	ソーシャルスキル⑥(まとめ)				
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるレポート、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:毎時間の課題やレポート(70%)・授業態度や出席(30%)						
教科書 教材など							
実務経験	臨床心理士・公認心理師としてのカウンセラー経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	業界研究	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	医療事務として必要な業界についての研究を行う。 研究課題を提示し、レポートによる提出を行う。レポート内容を元に解説としての講義を行う。						
到達目標	医療の業界について、自身の知りたい事項についての調べ方、調べるポイントを実技を通して学ぶ。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション	第16週	海外の医療制度について①				
第2週	医療の診療科について学ぶ	第17週	海外の医療制度について②				
第3週	岡山県の医療機関について①	第18週	日本の医療メーカーについて①				
第4週	岡山県の医療機関について②	第19週	日本の医療メーカーについて②				
第5週	健康診断と検査項目について①	第20週	知らない難病について①				
第6週	健康診断と検査項目について②	第21週	知らない難病について②				
第7週	医療機関の種類について①	第22週	実習先研究①				
第8週	医療機関の種類について②	第23週	実習先研究②				
第9週	医療関連の資格について①	第24週	実習先研究(実習を終えて)				
第10週	医療関連の資格について②	第25週	医療業界の抱える課題について①				
第11週	医療とホスピタリティについて①	第26週	医療業界の抱える課題について②				
第12週	医療とホスピタリティについて②	第27週	医療業界のトレンド研究①				
第13週	見学先施設について	第28週	医療業界のトレンド研究②				
第14週	医療とAIについて	第29週	医薬品業界のトレンド研究①				
第15週	医療とAIについて	第30週	医薬品業界のトレンド研究②				
評価方法	定期試験は実施せずに、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 毎時間の課題やレポート(70%)・授業態度や出席(30%)						
教科書 教材など	なし						
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	就職ゼミ	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	就職活動(応募書類作成、筆記及び面接就職試験対策等)サポート及び個人面談の実施。 就職内定後、内定後研修に入るための、職場におけるマナー等について講義を行う。						
到達目標	本格化する就職活動に対しての基礎を身に着け、心構えをする。						
授業計画・内容							
第1週	ガイダンス:就職活動って何？就職活動のスケジュール案内						
第2週	社会人になるということ						
第3週	自己分析の重要性と進め方(価値観・興味関心)						
第4週	自己分析を深める①(強み・弱み・経験)						
第5週	自己分析を深める②(他者評価)						
第6週	改めて自己分析をしてみよう						
第7週	情報収集の基本:求人情報の見方						
第8週	情報収集:企業説明会・セミナーの活用						
第9週	社会人基礎力①ビジネスマナーの基本(言葉遣い)						
第10週	社会人基礎力②ビジネスマナーの基本(身だしなみ、態度)						
第11週	就職活動スケジュール作成						
第12週	履歴書を書いてみよう①読みたくなる履歴書						
第13週	履歴書を書いてみよう②特技、長所と短所						
第14週	履歴書を書いてみよう③自己PRの考え方と作成のポイント						
第15週	履歴書を添削してみよう						
評価方法	就職活動(授業中含む)の取組み姿勢、出席状況等を総合的に評価する。						
教科書 教材など	就職ハンドブック						
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	フォローアップ	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	松浦 恵・滝澤 宏和	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	医療事務系科目、PC系科目の基礎知識の復習、演習の取り組みのサポートを行う。						
到達目標	医療事務技能認定試験、MOS検定の全員合格						
授業計画・内容							
第1週	各自で毎時間設定した目標に向かって 復習・演習に取り組む。			第16週	各自で毎時間設定した目標に向かって 復習・演習に取り組む。		
第2週				第17週			
第3週				第18週			
第4週				第19週			
第5週				第20週			
第6週				第21週			
第7週				第22週			
第8週				第23週			
第9週				第24週			
第10週				第25週			
第11週				第26週			
第12週				第27週			
第13週				第28週			
第14週				第29週			
第15週				第30週			
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取り組みにより成績を評価する。						
教科書 教材など							
実務経験	病院にて医療事務、診療情報管理士の経験あり				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	現場実習Ⅰ	学科名	医療事務学科			授業方法	実習
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	医療事務に関する知識・技術・態度を、実際の医療現場で統合し、実践力を養うことを目的する。						
到達目標	医療機関の一員としての自覚を持ち、患者さんや医療スタッフとのコミュニケーションを通じて、医療事務職に求められる倫理観、協調性、責任感を体得する。						
授業計画・内容							
第1週	【実習前研修】 ・医療事務実習前事前学習 ・介護技術講習 【病院実習】 ・医療事務実習 施設内見学 受付業務 患者（来客）対応 【実習後学習】 ・各実習振り返り学習						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	事前事後学習レポート、実習日誌等の内容や勤怠状況等により、成績を評価する。						
教科書 教材など							
実務経験	医療機関での実務経験14年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	特別授業	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	滝澤 宏和	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	「1, 2年交流会」 「現代医学教育博物館見学」(事前学習含む) 「製薬会社見学」(事前学習含む) など						
到達目標	本授業では、医療事務の専門知識を深め、将来のキャリア形成に繋げることを目的とし、製薬会社や医療系博物館などの関連施設への校外学習を実施する。 教科書や教室での学びだけでは得られない、医療を取り巻く環境や最新技術、歴史的背景を実際に体験的に学ぶことで、医療という視点を養う。						
授業計画・内容							
第1週	「1, 2年医療事務学科交流会」 「現代医療博物館見学」(事前学習含む) 「宮原孝和先生特別講義」 「あいサポーター研修」 「メイク講座」 「キャリアプログラム研修」 「クリニック見学」 「病院見学」		第16週	「製薬会社見学」(事前学習含む) 「献血センター見学」(事前学習含む) 「職業人講話」 「救命救急講座」 「特別講座」			
第2週			第17週				
第3週			第18週				
第4週			第19週				
第5週			第20週				
第6週			第21週				
第7週			第22週				
第8週			第23週				
第9週			第24週				
第10週			第25週				
第11週			第26週				
第12週			第27週				
第13週			第28週				
第14週			第29週				
第15週			第30週				
評価方法	各種の講習、研修参加に関しては、当日の個人及びグループ活動状況、レポート内容、発表等により成績評価する。						
教科書 教材など							
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		